

平成30年4月23日付人事異動の概要

1 概要

市長選の年の定期人事異動は、5月1日付で実施するのが通例であったが、新市政の早期スタートを図るため、4月23日付で人事異動を実施する。

4月23日付人事異動は、組織改正は行わず、現行組織の中で4月1日付事務取扱等の発令を行った年度末退職者の職の補充、保育士・技能労務職以外の配置転換、新規採用職員の配置及び昇任発令等を行う。

土屋市長就任後初めての人事異動であり、市政の着実な推進、政策遂行を図るため、職員一人ひとりの能力が一層発揮できる適材適所の配置とした。

なお、議会事務局職員については、臨時会での議長選任後の4月26日付人事異動とする。

2 異動者数等（4月26日付人事異動分含む）

(1) 昇任者数（係長級以上）

69人（部長級6人、課長級20人、課長補佐・係長級43人）

(2) 異動者数（事務取扱・兼務の解除発令、配置転換を伴わない昇任者は除く）

239人（部長級9人、課長級45人、課長補佐・係長級76人、担当幹以下109人）

3 人事配置の視点

上田再構築プランの中で最優先としている項目について、次の視点から人事配置を行った。

(1) 上田再構築プラン推進のための政策幹の配置

上田再構築プランで最優先課題としている4つの施策の実現に向け、その方向付けと庁内の調整を図るため、政策企画課に政策幹を配置した。

(2) 重要施策推進のための若手部課長職の登用

資源循環型施設の建設、産業振興・中小企業支援など市の重要施策の更なる推進を図るため、部課長職に若手職員を登用した。

(3) 公立大学法人長野大学との人事交流

公立大学法人となった長野大学との連携強化を図り、長野大学を活用したまちづくりを推進するため、市側と大学側の職員を相互に派遣する。

(4) 女性職員の登用

女性職員の積極的登用を図るため、課長級3人、課長補佐・係長級8人の昇任人事を行った。

4 職員数（H30.4.26現在）

部長級	課長級	課長補佐・係長級	担当幹以下	合計
21	99	283	816	1,219